

令和 5年度予算見積調書

課室名：医療人材課
 担当名：看護・医療人材担当
 内線：3543

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
S128	看護事業費	一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費		
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	保健師助産師看護師法、看護師等人材確保に関する法律		針路 分野施策	03 介護・医療体制の充実 0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	
1 事業概要	医療技術の進歩に伴い高度な医療に対応できる看護職員を確保・育成する必要がある。そのため、県内の看護職員の養成・従事状況等を把握し、質の高い看護職員の養成確保及び看護に関する普及啓発等を行う。		ア 養成所・実習施設等の調査・指導費 644千円 イ 普及啓発事業 982千円 ウ 医療従事者届電算集計事業 0千円 ※医療従事者届については隔年調査のため、非実施年度		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 養成所・実習施設等の調査・指導費 644千円 看護師等養成所や実習施設等に対する実地調査や指導を行い、現状を把握し教育内容等の向上を図る。 イ 普及啓発事業 982千円 看護功労者知事表彰や出前講座による中・高校生向け等のキャリア教育事業を実施する。 ウ 医療従事者届電算集計事業 0千円(隔年実施：非実施年度) 医療従事者に隔年で義務付けられている届出に係る集計を行う。 ※医療従事者・・・保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士 (2) 事業計画 ア 質の高い看護職員の養成を図るため、継続して実施する。 イ 看護職員の確保及び県内定着の促進を図るため、継続して実施する。 ウ 県内の医療従事者の状況を把握するため、隔年で実施する。 (3) 事業効果 ア 看護師等養成所の県内実習病院数 平成30年度 199病院 令和元年度 199病院 令和2年度 202病院 イ 看護功労者知事表彰受賞者数 令和元年度 25人 令和2年度 22人 令和3年度 27人 ウ 医療従事者の状況把握 医療従事者の分布や就業の実態を把握し、看護・医療人材行政の基礎資料を得ることができる。			
2 事業主体及び負担区分	[ア イ ウ] (県10/10)							
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.63人=5,985千円							
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,626	4,345					△2,719	△4,328
前年額	5,954	4,340					1,614	

事業内訳書

事業名	看護事業費		
単位事業名	養成所、実習施設等調査・指導費	予算額	644千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	120	0	行政処分を受けた准看護師教育に係る講師謝金 3回
旅費	316	△11	看護師等養成所及び実習施設等現地調査 79か所
需用費	162	0	看護教育に関する学術図書等購入費
役務費	22	0	看護師等養成所などへの通信運搬費
使用料及び賃借料	24	△48	行政処分を受けた准看護師教育に係る会場使用料 3回
合計	644	△59	

単位事業名	普及啓発事業	予算額	982千円
-------	--------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	562	△119	看護功労者知事表彰に係る消耗品・印刷費等
役務費	352	0	看護功労者知事表彰に係る通知等郵送費

単位事業名	普及啓発事業	予算額	982千円
-------	--------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	68	0	看護関連事業説明会会場使用料 2回
合計	982	△119	